



USBオーディオインターフェース

ZG02

ユーザーガイド

JA

目次

はじめに	4
マニュアルについて	4
取り扱いに関するご注意	5
本製品の特長	6
付属品	7
各部の名称と機能	8
前面	8
背面	9
操作パネル	11
接続する	13
基本的な接続	13
接続例：応用編	15
専用ソフトウェアをインストールする	17
「Yamaha ZG Controller」について	17
ソフトウェアをインストールする（Windows編）	19
ソフトウェアをインストールする（Mac編）	20
コンピューターの設定をする	21
コンピューターの再生デバイス/録音デバイス設定	21
コンピューターのサラウンド設定	23
操作する	24
基本操作	24
マイク音声にエフェクトをかける	28
ゲーム音声・ボイスチャット音声にエフェクトをかける	29

ストリーミング配信用の音声設定 30

困ったときは 31

電源のトラブル 31

音声のトラブル 32

工場出荷時の設定に戻す（ファクトリーリセット） 34

ファームウェアアップデート 35

付録 36

商標 36

一般仕様 37

ブロック図 39

はじめに

マニュアルについて

ヤマハ製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。ZG02は、PCとゲーム機をつなげることでゲーム音声の再生やボイスチャットをしながら、それらの音声をミキシングしてストリーミング配信用に出力できるゲームストリーミングミキサーです。

マニュアルの構成

ZG02に関連するマニュアルは、次のように構成されています。

- ・ セーフティーガイド（製品同梱）
安全上のご注意について記載しています。製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください。
- ・ スタートガイド（製品同梱）
最初に行っていただく接続と操作を、イラストで説明しています。
- ・ ユーザーガイド（本ガイド）
スタートガイドで説明していない情報など、すべての機能について説明しています。本ガイドでは、注意事項などを次のように分類しています。

- ・  **警告**

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

- ・  **注意**

「傷害を負う可能性が想定される」内容です。

- ・ **ご注意**

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、また環境保護のため、お守りいただく内容です。

- ・ **お知らせ**

使用時の注意点や機能の制約、知っておくと便利な補足情報です。

- ・ 本ガイドに掲載されているイラストや画面は、すべて説明のためのものです。
- ・ 同梱のマニュアルはいつでも見られるところに大切に保管してください。また、各マニュアルはヤマハウェブサイトからダウンロードできます。必要に応じてご活用ください。

<https://download.yamaha.com/>

取り扱いに関するご注意

ZG02をご使用になるときは、次の点にご注意ください。

著作権保護について

- 本製品を、著作権をはじめとする国や地域の法律が定める第三者の権利を侵害する用途で使用しないでください。
- あなたが本製品を使用して第三者の権利を侵害しても、弊社は一切責任を負いません。

本製品の特長

ZG02の特長は次のとおりです。

■ ゲーム機とUSB接続対応

PC用とコンソール（ゲーム機）用の2つのUSB端子を搭載しているため、ゲーム機とUSBケーブルで接続するだけで、ゲームの音声を楽しめます。

■ USBバスパワー

USBケーブルでコンピューターと[USB (PC)]端子を接続するだけで駆動することができます。

* USBに関する仕様は、「背面」（9ページ）の①[USB (PC)]端子（USB Type-C™）の項目でご確認ください。

■ ボイスチャット対応

ボイスチャットソフトウェアをインストールしたコンピューター（Windows/Mac）と接続すれば、簡単にボイスチャット環境を構築できます。

■ ストリーミング配信対応

ゲームの音声にマイク音声やボイスチャットの音声をミキシングして、USB接続したコンピューターに音声を出力できます。

■ ボイスチェンジ機能、ゲームサウンドエフェクト機能

ボイスチェンジ機能を使って、マイク音声にエコーをかけたり、自主規制音（ピーという電子音）を出力したり、音声の加工をしたりできます。また、ゲームサウンドエフェクト機能を使って、ゲームに合わせたサウンドエフェクトを設定できます。

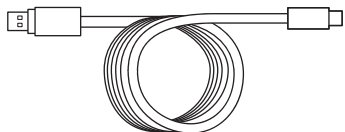
■ 専用アプリケーション「Yamaha ZG Controller」

コンピューター（Windows/Mac）に「Yamaha ZG Controller」をインストールすると、マイク音声のレベル確認や設定、ボイスチャット音声やゲーム音声のエフェクト調節、エフェクトのプリセット登録、モニター音声の設定など、ZG02のより詳細な設定やコントロールが可能です。

付属品

ZG02には次の付属品が同梱されています。

- USB 2.0 ケーブル (Type A - Type C) 1.5 m × 1

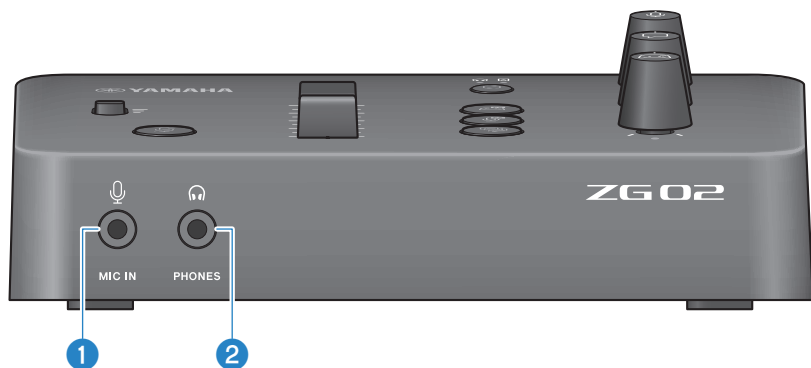


- スタートガイド × 1
- セーフティーガイド × 1

各部の名称と機能

前面

本体前面の各部の名称と機能について説明します。



① [MIC IN]端子

マイクを接続します（3.5 mmミニプラグ対応、プラグインパワー対応）。

お知らせ

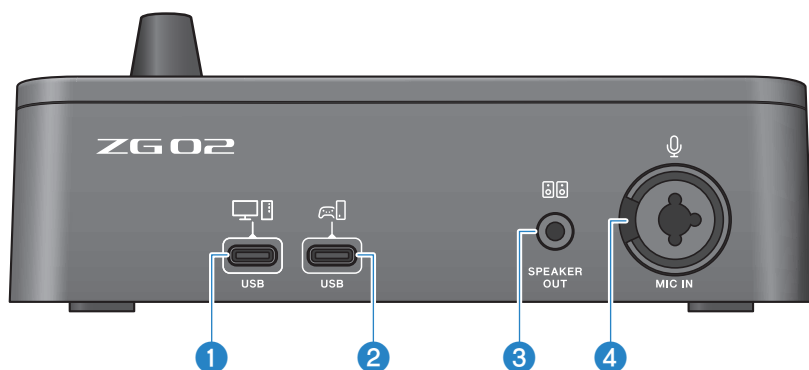
マイクは前面または背面の[MIC IN]端子いずれか一方に接続してください。両方の端子に接続した場合は、前面の[MIC IN]端子の接続が優先されます。

② [PHONES]端子

ヘッドホンを接続します（3.5 mmステレオミニプラグ対応）。

背面

本体背面の各部の名称と機能について説明します。



① [USB (PC)]端子 (USB Type-C™)

PCと接続するための専用Type C USB端子です。

* 5 V/900 mAの供給が必要

* USB 2.0/High Speed対応

② [USB (CONSOLE)]端子 (USB Type-C™)

コンソール（家庭用ゲーム機）と接続するための専用Type C USB端子です。

* USB 2.0/Full Speed対応

機器の故障やデータの損失を防ぐために、次の注意事項をお守りください。

ご注意

- [USB (PC)] 端子には、コンピューター以外の機器を接続しないでください。
- [USB (CONSOLE)]端子には、ゲーム機以外の機器を接続しないでください。
- 機器の接続には、USBケーブルはType Cで、3メートル未満のものをご使用ください。
- USBケーブルの抜き差しをする前に、すべてのアプリケーションを終了してください。
- ケーブルを抜いてから再び差しときは6秒以上の間隔をあけてください。ケーブルを素早く抜き差しすると誤動作などの原因になることがあります。

③ [SPEAKER OUT]端子

アンプ内蔵のスピーカーを接続します（3.5 mmステレオミニプラグ対応）。

④ **[MIC IN]端子**

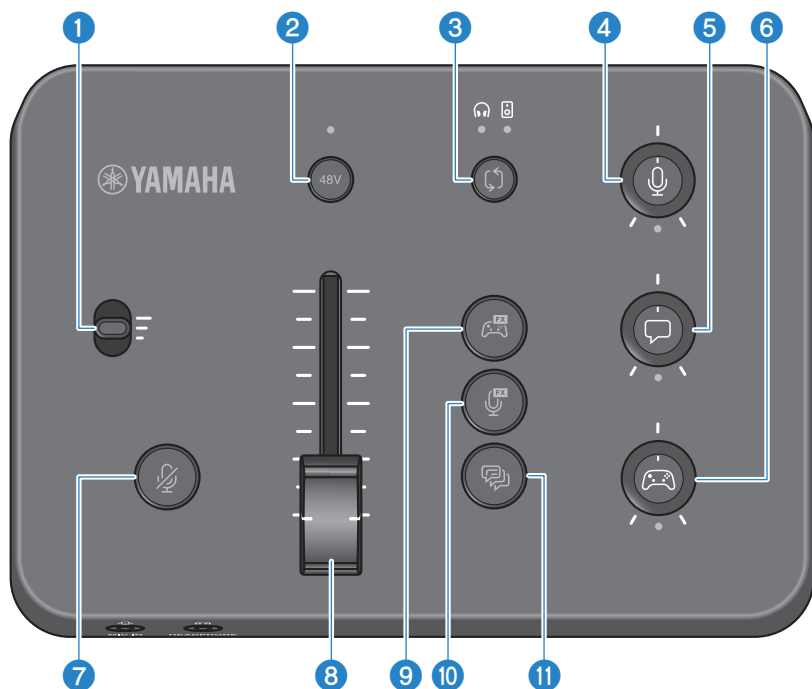
マイクを接続します（XLRおよびTRSフォーンプラグに対応）。

お知らせ

マイクは前面または背面の[MIC IN] 端子いずれか一方に接続してください。両方の端子に接続した場合は、前面の[MIC IN] 端子の接続が優先されます。

操作パネル

操作パネルの各部の名称と機能について説明します。



① マイクゲインスイッチ

マイク入力の基本となるレベル（3段階）を決めます。

② ファンタム[48V]ボタン/LED

ファンタム電源のオン/オフを切り替えます。オン/オフの切り替えはボタンを長押ししてください。オンにすると、背面の[MIC IN]端子にXLRプラグで接続されたマイクへ、DC+48Vのファンタム電源が供給され、LEDが点灯します。ファンタム電源に対応したコンデンサーマイクを使用するときにオンにしてください。

ファンタム電源に関するご注意

- 本体/外部機器の故障やノイズを防ぐために、次の注意事項をお守りください。
- ファンタム電源が不要な場合はオフにする。
- 背面の[MIC IN]端子に、ファンタム電源非対応の機器を接続するときは、オフにする。
- オンにしたまま、背面の[MIC IN]端子でケーブルの抜き差しをしない。
- オン/オフは、⑦マイクミュート[]ボタンをオンにした状態で行う。

3 モニターセレクト[]ボタン/LED

モニター音声の出力先（ヘッドホンまたはスピーカー）を切り替えます。選択した出力のLEDが点灯します。



警告

- 出力先を切り替えるときは、接続した機器の音量を調節してから切り替えてください。接続した機器によっては、大音量が出て、聴覚障害または外部機器の故障になることがあります。

4 マイクモニターレベル[]ノブ

マイク音声のモニター音量を調整します。

5 ボイスチャットレベル[]ノブ

チャット相手の音声の音量を調整します。

6 ゲームサウンドレベル[]ノブ

ゲーム音声の音量を調整します。

また、USB接続したコンピューターからの音声の音量も調整します。

お知らせ

- ノブ下のLEDは、配信レベルリンクがONの場合に点灯します。
- 配信レベルリンクがONの時は、**4****5****6**のノブで調節した各信号のモニター音量がそのままストーリーミング配信音量となります。（30ページ）

7 マイクミュート[]ボタン

マイク音声をミュートします。ミュート中はボタンが点灯します。

8 マイクレベル（フェーダー）

マイク音声の出力レベルを調節します。

9 ゲームエフェクト []ボタン

あらかじめ登録したゲームエフェクトを呼び出し、ボタンを押すたびにON/OFFを切り替えます。（29ページ）

10 マイクエフェクト []ボタン

あらかじめ登録したマイクエフェクトを呼び出し、ボタンを押すたびにON/OFFを切り替えます。（28ページ）

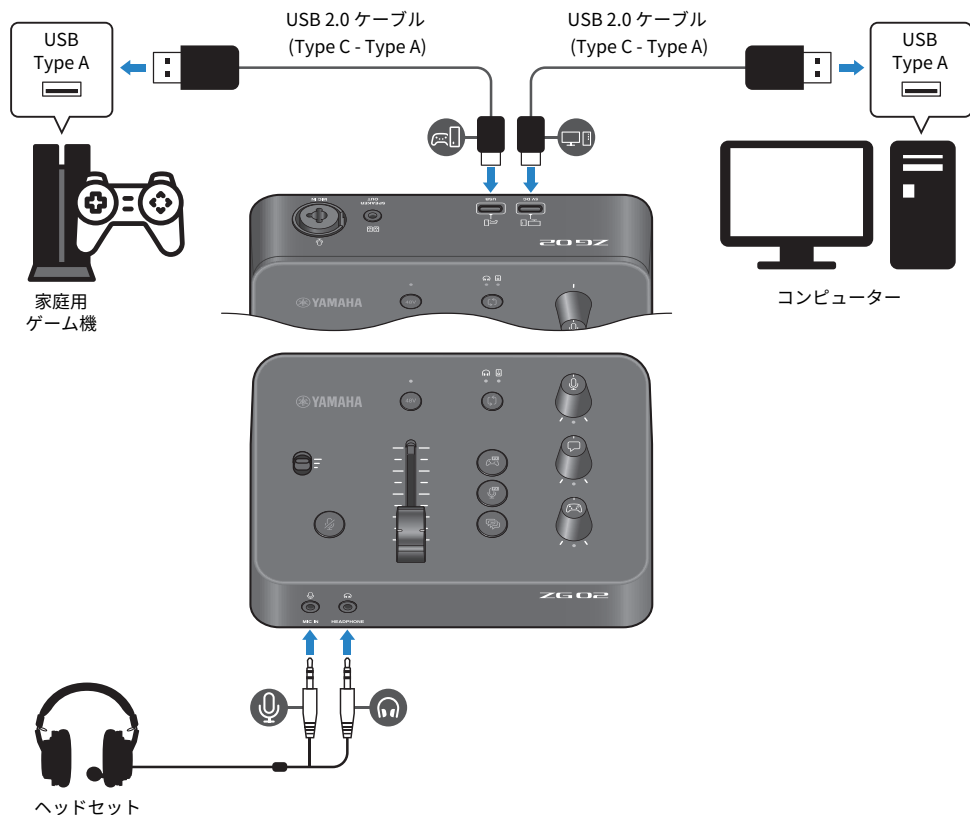
11 エコー[]ボタン

マイクの音声にエコーをかけます。（28ページ）

接続する

基本的な接続

ゲームをしながら、コンピューターのボイスチャットアプリを使って、ゲームとボイスチャットを楽しむための接続例です。ゲームは、USB接続した家庭用ゲーム機、USB接続したコンピューターのどちらかでプレイしても、その音声をZG02で再生できます。



用意するもの

- USB出力に対応した家庭用ゲーム機
- 市販のUSB 2.0 ケーブル (Type C - Type A)
- コンピューター
- 付属のUSB 2.0 ケーブル (Type C - Type A)

接続する > 基本的な接続

- ヘッドセット（アナログ接続タイプ）
ヘッドセットのプラグが4極ステレオミニの場合は、プラグをマイク用とヘッドホン用に分けるオーディオ分岐ケーブルをご用意ください。

接続

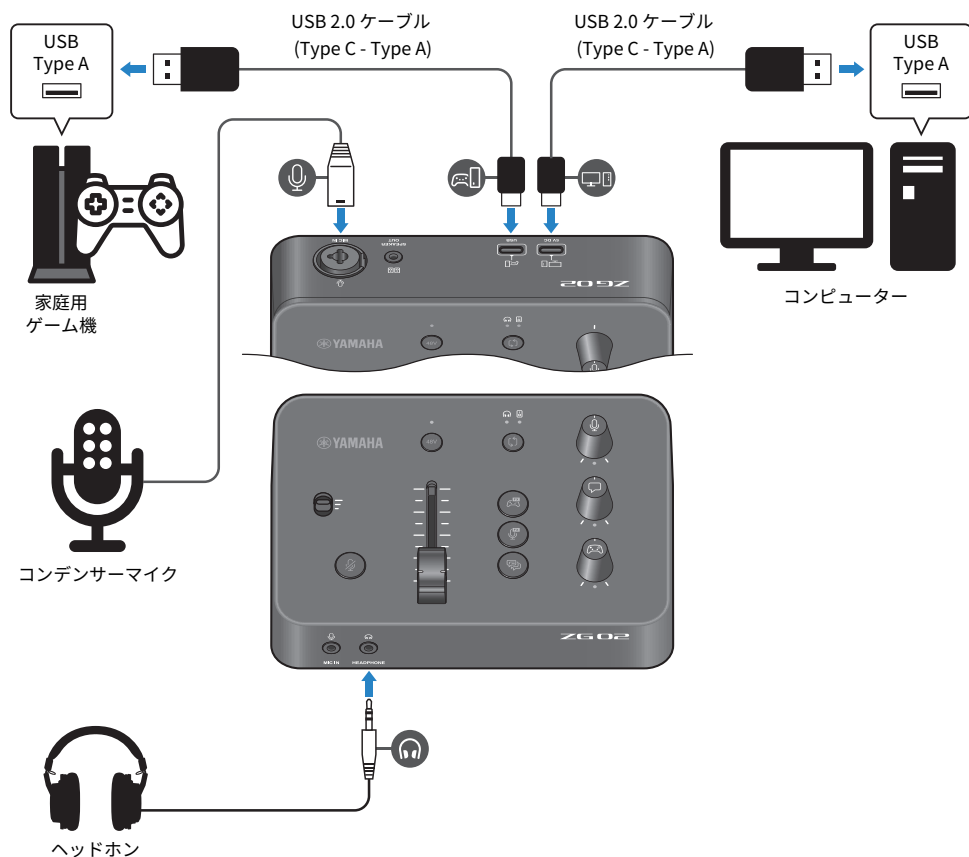
- ZG02の[USB (CONSOLE)]端子と、家庭用ゲーム機のUSB端子を市販のUSB 2.0 ケーブル（Type C - Type A）で接続する。
- ZG02の[USB (PC)]端子と、コンピューターのUSB端子を付属のUSB2.0ケーブルで接続する。
- ヘッドセットを接続する。（前面の[MIC IN]端子と[PHONES]端子）

お知らせ

- USBコンソール端子に接続するUSBケーブルは、市販のUSB 2.0 ケーブル（Type C - Type A）で、3 m未満のものをご使用ください。
- コンピューターには「Yamaha ZG Controller」のインストールが必要です。（17ページ）
- 配信用の音声は、[USB (PC)]端子へ出力されます。
- コンピューターや家庭用ゲーム機のUSB端子がType Cの場合は、市販のType Cケーブル（Type C - Type C）で接続してください。

接続例：応用編

コンデンサーマイクで、ゲームの実況をストリーミング配信するための、接続例です。



用意するもの

- USB出力に対応した家庭用ゲーム機
- 市販のUSB 2.0 ケーブル (Type C - Type A)
- コンピューター
- 付属のUSB 2.0 ケーブル (Type C - Type A)
- コンデンサーマイク
- ヘッドホン

接続

- ZG02の[USB (CONSOLE)]端子と、家庭用ゲーム機のUSB端子を市販のUSB 2.0 ケーブル (Type C - Type A) で接続する。
- ZG02の[USB (PC)]端子と、コンピューターのUSB端子を付属のUSB 2.0ケーブルで接続する。
- コンデンサーマイクを背面の[MIC IN]端子に接続する
- ヘッドホンを[PHONES]端子に接続する。

著作権保護について

ストリーミング配信を行うときは、次の点にご注意ください。

- 本製品を、著作権をはじめとする国や地域の法律が定める第三者の権利を侵害する用途で使用しないでください。
- あなたが本製品を使用して第三者の権利を侵害しても、弊社は一切責任を負いません。

お知らせ

- コンデンサーマイクを接続した場合は、ZG02の電源が入っていることを確認し、ファンタム[48V] ボタンを長押しして、ファンタム電源をオンにしてください。(11ページ)
- 背面の[MIC IN]端子にマイクを接続する場合は、前面の[MIC IN]端子に何も接続しないでください。両方の端子に接続した場合は、前面の[MIC IN]端子の接続が優先されます。
- コンピューターには「Yamaha ZG Controller」のインストールが必要です。(17ページ)
- 配信用の音声は、[USB (PC)]端子へ出力されます。
- コンピューターや家庭用ゲーム機のUSB端子がType Cの場合は、市販のType Cケーブル (Type C - Type C) で接続してください。

専用ソフトウェアをインストールする

「Yamaha ZG Controller」について

「Yamaha ZG Controller」は、ZG02 の設定やコントロールを行うためのアプリケーションソフトウェアです。ZG02 のマイク音声やモニター音声の調節、ボイスエフェクトやゲームエフェクトの設定、ファームウェアのバージョンアップなどができます。

■ 「Yamaha ZG Controller」をインストールするには？

ヤマハのホームページからソフトウェアパッケージ「TOOLS for ZG」をダウンロードして、コンピューターにインストールしてください。

「TOOLS for ZG」には次のアプリケーションとドライバーが含まれます。

- Yamaha ZG Controller：ZG02の設定やコントロールを行うアプリケーションです。
- Yamaha Steinberg USB Driver：ZG02をコンピューターに認識させるUSBドライバーです。

お知らせ

このソフトウェアは、インストールの途中で表示される「使用許諾契約」にご同意いただいた場合に限りご使用いただけます。

■ 「Yamaha ZG Controller」を起動すると

操作ガイドで各操作方法を確認したり、表示言語を切り替えたりできます。

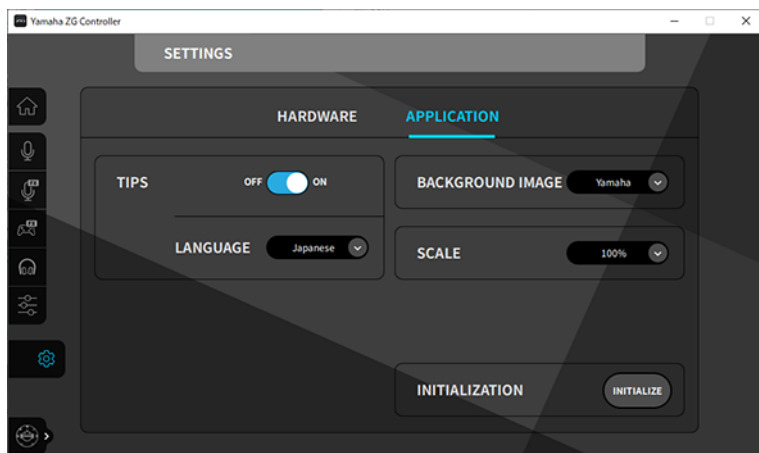
操作ガイド

各画面の右上にある「？」マークをクリックすると、操作ガイドが表示されます。



表示言語の切り替え

「SETTINGS (APPLICATION)」画面の「LANGUAGE」で操作ガイドやTIPS（ボタンなどのガイド）の表示言語を切り替えられます。初回起動時は、OSの言語設定に従って、英語、日本語、中国語のいずれかに切り替わります。



関連リンク

- ・「ソフトウェアをインストールする (Windows編)」 (19ページ)
- ・「ソフトウェアをインストールする (Mac編)」 (20ページ)

ソフトウェアをインストールする (Windows編)

ソフトウェアパッケージ「TOOLS for ZG」をWindows コンピューターにインストールする方法を説明します。「TOOLS for ZG」には、アプリケーション「Yamaha ZG Controller」とドライバー「Yamaha Steinberg USB Driver」が含まれます。

■ インストール

次の手順でインストールします。ZG02とWindowsコンピューターの接続は、インストール完了後に行います。

- 1 次のURLにアクセスし、「TOOLS for ZG」をダウンロードする。**
<https://www.yamaha.com/2/zg02/>
- 2 ダウンロードしたファイルを展開（解凍）し、「Install_ZG.exe」を実行する。**
管理者権限が無い場合は、表示されるメッセージに従い、管理者権限で実行してください。
- 3 画面の指示に従ってインストールする。**
再起動を促す画面が表示されたときは、画面の指示に従ってコンピューターを再起動します。

以上で、「TOOLS for ZG」のインストールは完了です。
ZG02とWindowsコンピューターを付属のUSB 2.0 ケーブルで接続してください。

■ アンインストール

アプリケーションとドライバーをアンインストールする場合は、次の手順で行います。

- 1 Windowsコンピューターの「設定」から「アプリと機能」を開く。**
- 2 インストールされているプログラムのリストから「Yamaha ZG Controller」または「Yamaha Steinberg USB Driver」を選択し、「アンインストール」を押す。**
「Yamaha ZG Controller」と「Yamaha Steinberg USB Driver」は個別にアンインストールしてください。
- 3 画面の指示に従ってアンインストールする。**
再起動を促す画面が表示されたときは、画面の指示に従ってコンピューターを再起動します。

ソフトウェアをインストールする (Mac編)

ソフトウェアパッケージ「TOOLS for ZG」をMacにインストールする方法を説明します。TOOLS for ZGには、アプリケーション「Yamaha ZG Controller」とドライバー「Yamaha Steinberg USB Driver」およびそれぞれのアンインストーラーが含まれます。

■ インストール

次の手順でインストールします。ZG02とMacの接続は、インストール完了後に行います。

1 次のURLにアクセスし、「TOOLS for ZG」をダウンロードする。

<https://www.yamaha.com/2/zg02/>

お知らせ

Appleシリコンを搭載したMacでは、インストール手順が異なります。詳しくは前述のURLに記載された説明をお読みください。

2 ダウンロードしたファイルを展開（解凍）し、「TOOLS for ZG V***.pkg」を実行する。

管理者権限が無い場合は、表示されるメッセージに従い、管理者権限のあるアカウントでログイン後、実行してください。

お知らせ

ダウンロードしたファイルには、アンインストール用のアプリ「Uninstall Yamaha ZG Application」および「Uninstall Yamaha Steinberg USB Driver」が含まれます。これらはアンインストールのときに必要です。

3 画面の指示に従ってインストールする。

再起動を促す画面が表示されたときは、画面の指示に従ってMacを再起動します。

以上で、「TOOLS for ZG」のインストールは完了です。
ZG02とMacを付属のUSB 2.0ケーブルで接続してください。

■ アンインストール

アプリケーションとドライバーをアンインストールする場合は、次の手順で行います。

1 「Uninstall Yamaha ZG Application」および「Uninstall Yamaha Steinberg USB Driver」をそれぞれ実行します。

コンピューターの設定をする

コンピューターの再生デバイス/録音デバイス設定

「TOOLS for ZG」をインストール後、コンピューターで再生デバイスや録音デバイス、入力デバイス、出力デバイスの設定を行ってください。

再生デバイスと録音デバイスについて

ZG02は、再生デバイスおよび録音デバイスとして、コンピューターで次のように認識されます。

デバイスの種類	デバイス名	説明
再生デバイス	Windows: スピーカー (Yamaha ZG02) Mac: Yamaha ZG02 Game	コンピューターの音声（ゲームなどのアプリの音声やシステムの音声）をZG02に出力する場合に選択します。
再生デバイス	Windows: Voice (Yamaha ZG02) Mac: Yamaha ZG02 Voice	ボイスチャットの音声をZG02に出力する場合に選択します。
録音デバイス	Windows: Streaming (Yamaha ZG02) Mac: Yamaha ZG02 Game	ZG02でミキシングされた配信用の音声をコンピューターに入力する場合に選択します。
録音デバイス	Windows: Voice (Yamaha ZG02) Mac: Yamaha ZG02 Voice	ZG02のマイク音声をコンピューターに入力する場合に選択します。

コンピューターの音声（ゲームアプリやシステムの音声）をZG02で再生するための設定

コンピューターの再生デバイスを次のように設定します。

再生デバイス

Windows: スピーカー (Yamaha ZG02)

Mac: Yamaha ZG02 Game

ボイスチャット用アプリのデバイス設定

ボイスチャットアプリの音声設定で、入力デバイスと出力デバイスを次のように設定します。

入力デバイス	出力デバイス
Windows: Voice (Yamaha ZG02) Mac: Yamaha ZG02 Voice	Windows: Voice (Yamaha ZG02) Mac: Yamaha ZG02 Voice

コンピューターの設定をする > コンピューターの再生デバイス/録音デバイス設定

ストリーミング配信用アプリのデバイス設定

ストリーミング配信用アプリの音声設定で、入力デバイスを次のように設定します。

入力デバイス

Windows: Streaming (Yamaha ZG02)

Mac: Yamaha ZG02 Game

コンピューターのサラウンド設定

ZG02でWindowsコンピューターの音声をサラウンド再生するには、コンピューターのサウンド出力の設定を変更してください。

Macは使用するアプリケーションのチャンネルフォーマットに従って、自動的に設定されます。

Windowsで7.1ch サラウンド再生ができるようにする

- 1** Windowsスタートボタンから「設定」を開き、「システム」 > 「サウンド」を開きます。
- 2** 「サウンドコントロールパネル」を開きます。
Windows 10の場合: 「サウンドコントロールパネル」を選択します。
Windows 11の場合: 「サウンドの詳細設定」を選択します。
- 3** 「再生」タブ内にある「スピーカー (Yamaha ZG02)」を選択し、「構成」ボタンをクリックする。
構成選択画面が表示されます。
- 4** 「オーディオチャネル」で「7.1 サラウンド」を選ぶ。
- 5** 「オプションスピーカー」の項目にすべてチェックを入れる。
- 6** 「フルレンジスピーカー」の項目にすべてチェックを入れる。
- 7** 「完了」をクリックする。

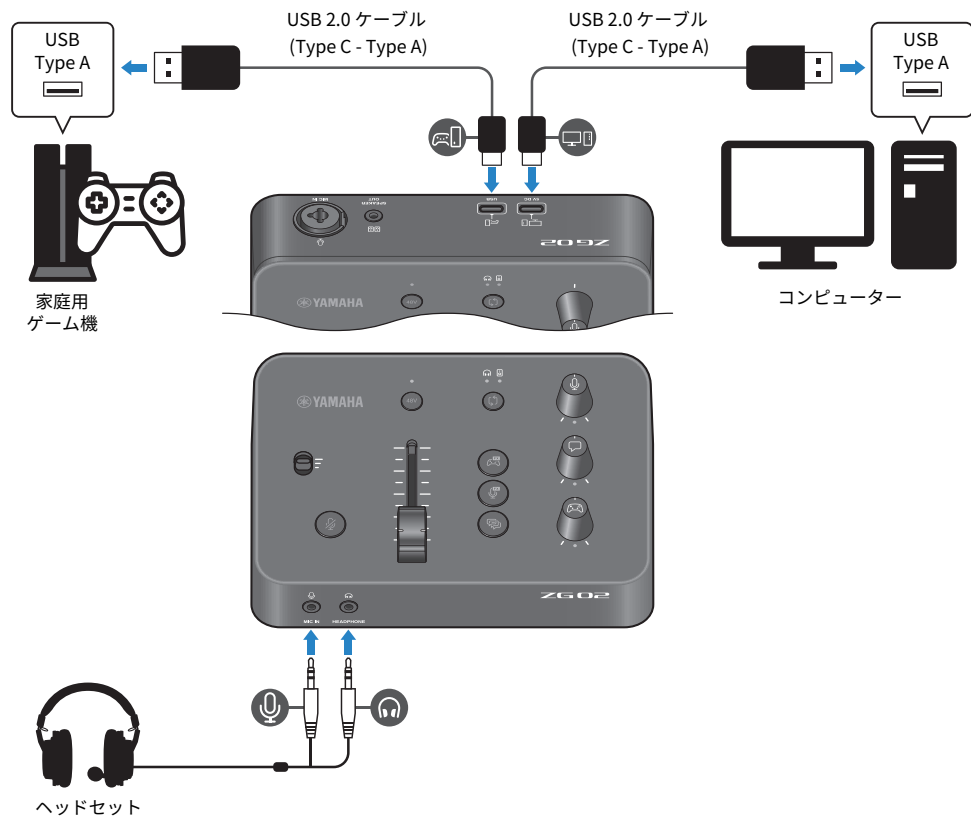
お知らせ

OSのバージョンにより、設定方法が異なる場合があります。

操作する

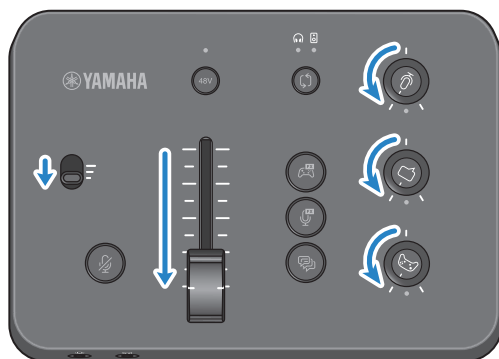
基本操作

ゲームの音声を再生しながら、ボイスチャットをする場合の基本的な操作方法を説明します。次のような接続をした場合の操作例です。



1 電源を入れる前に、次のノブとフェーダーを最小の位置にする。

マイクゲインスイッチ、マイクレベル（フェーダー）、マイクモニターレベル[④]、ボイスチャットレベル[⑤]、ゲームサウンドレベル[⑥]

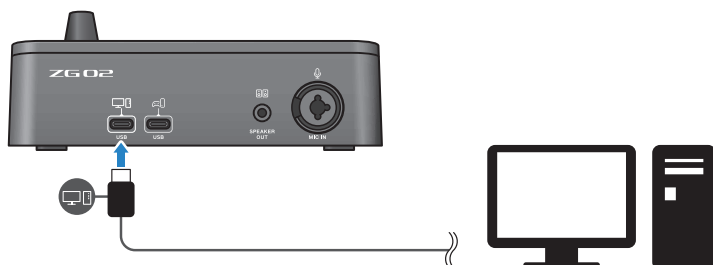


2 コンピューターを起動する。

あらかじめ、「TOOLS for ZG」をコンピューターにインストールしてください。

3 ZG02の電源を入れる。


USB[PC]とコンピューターをUSB 2.0 ケーブル（Type C - Type A）でつなぎます。



お知らせ

- USBケーブルを抜いてから再び差すときは6秒以上の間隔をあけてください。USBケーブルを素早く抜き差しすると誤動作などの原因になることがあります。
- USB (CONSOLE) 端子からも電力の供給を受けられます。十分な電力の供給を受けられない場合は、USB (PC) 端子から電力の供給を受けてください。

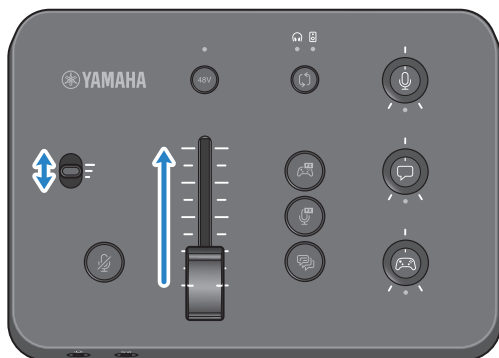
4 音声のモニター先を選ぶ。

LED表示を確認しながら、モニターセレクト[]ボタンを押します。この例ではヘッドホンを選びます。



5 マイク音声の入カレベルと出力レベルを調節する。

各ノブを図の位置に合わせ、マイクに向かって発声します。適度な音声がヘッドホンから聞こえてくるように、マイクゲインスイッチでマイク音声の入カレベル、マイクレベル（フェーダー）でマイク音声の出力レベルを調節します。



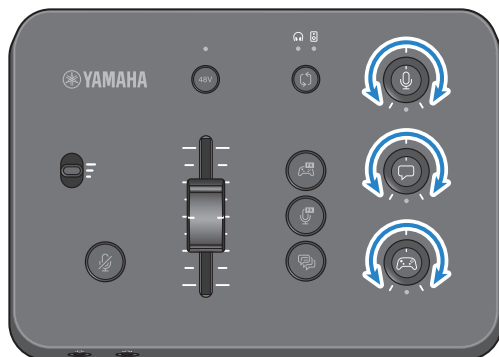
「Yamaha ZG Controller」を使うと、マイクの入出力レベルを確認できます。「MIC SETTINGS」画面のレベルメーターを見ながら、入力レベル（MIC LEVEL）と出力レベル（OUT LEVEL）がそれぞれ「OK」の範囲内となるように調節してください。



6 マイク、ボイスチャット、ゲームのモニター音量を調節する。

マイク、ボイスチャット、ゲーム機の音声を入力しながら、マイクモニターレベルノブ [🎧]、ボイスチャットレベル [🗨️] ノブ、ゲームサウンドレベル [🎮] ノブを操作し、それぞれのモニター音量とバランスを調節します。



マイク音声はヘッドホンのみに出力され、スピーカー（[SPEAKER OUT]端子）には出力されません。



マイク音声にエフェクトをかける

マイク音声に、さまざまなエフェクトをかけることができます。


各マイクエフェクトボタンには、次のようなエフェクトが設定されています。各エフェクトは、専用ソフトウェア「Yamaha ZG Controller」のMIC EFFECT画面で、詳細なパラメータを調節できます。

ボタン	機能
 MIC EFFECT	<p>VOICE CHANGER</p> <p>マイク入力音声の特性を変化させます。初期状態では、男性の声が女性の声のように聞こえるエフェクトが設定されています。</p> <p>スイッチを押すたびに、オン/オフが切り替わります。</p>
	<p>SE</p> <p>自主規制音（ピーという電子音）を出力することができます。ボタンを押している間だけオンになります。</p> <p>「VOICE CHANGER」と「SE」の切り替えは、「Yamaha ZG Controller」で行ってください。</p>
 ECHO	<p>ECHO</p> <p>マイク入力音声にエコーをかけます。</p> <p>ボタンを押している間だけエコーがかかります。</p>

ゲーム音声・ボイスチャット音声にエフェクトをかける

ゲーム音声とボイスチャット音声にさまざまなエフェクトをかけることができます。

「Yamaha ZG Controller」のGAME EFFECT画面で、エフェクトを変更したり、詳細なパラメーターを調整したりできます。

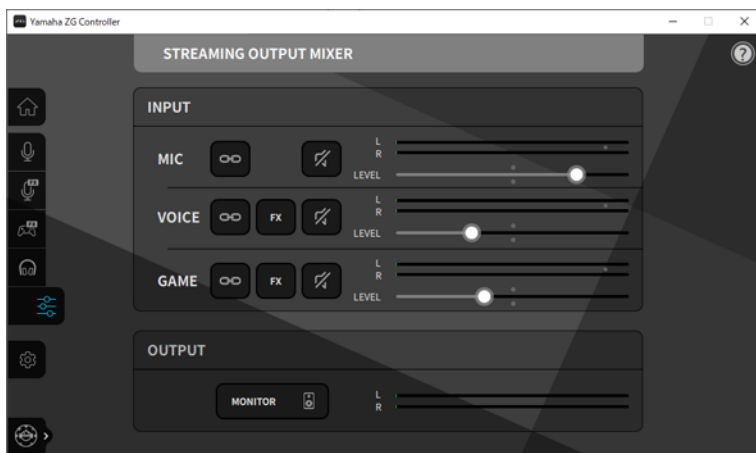
ボタン	機能
	<p>GAME EFFECTのオン/オフをすることができます。</p> <p>このスイッチに割り当てるGAME EFFECTの設定は、「Yamaha ZG Controller」で行ってください。</p> <p>なお初期状態では、「Immersive」が割り当てられています。</p>

GAME EFFECT




ストリーミング配信用の音声設定

ストリーミング配信用の音声設定や、出力先の選択は、「Yamaha ZG Controller」の「STREAMING OUTPUT MIXER」画面で設定します。


- 1 「Yamaha ZG Controller」を起動する。
- 2 「STREAMING OUTPUT MIXER」画面を開く。



- 3 INPUTの各項目を設定する。

MIC（マイクの音声）、VOICE（ボイスチャットの音声）、GAME（ゲームの音声）の音量を調節します。ここで調節した音声を、ストリーミング配信用の音声として出力します。各入力の配信レベルリンク（) をオンにすると、対応する操作パネルのノブを使って音量を調節することができます。配信レベルリンク（) がオンのときには、各ノブの下にLEDが点灯します。VOICEとGAMEはエフェクト（) のオン/オフも設定できます。

お知らせ

- 出力する音声をヘッドホンまたはスピーカーでモニターするには、「MONITOR」をクリックしてオンにします。
- スピーカーまたはヘッドホンのどちらで音声をモニターするかは、ZG02の操作パネルのモニターセレクト[) ボタンで切り替えてください。

困ったときは

電源のトラブル

電源が入らない

- **コンピューターからの電源供給能力が不足している。**
900 mA以上が供給可能なUSBポートへ接続してください。もしくは、Type C - Type C ケーブルでコンピューターと接続してください。
- **コンピューターの電源がオフになっている。**
コンピューターの電源を入れてください。
- **コンピューターがスタンバイまたはスリープ、サスペンド状態になっている。**
この時のUSB電源出力を有効にしてください。
- **バスパワーによる電源供給時、適切なUSBケーブルを使用していない。**
USBケーブルはType Cで、3メートル未満のもので、コンピューターと接続してください。


音声のトラブル

マイクの音声が聞こえない

- **マイクの音量が正しく設定されていない。**

「Yamaha ZG Controller」のレベルメーター（MIC LEVEL）を見ながら、マイクゲインスイッチでマイク音声の入力レベルを調節してください。続いて、レベルメーター（OUT LEVEL）を見ながら、マイクレベル（フェーダー）でマイク音声の出力レベルを調節してください。

- **マイクがミュートされている。**

マイクミュート[]ボタンを押して、マイクミュートを解除してください。

マイクの音声が割れる、ノイズが大きい

- **マイクの音量が正しく設定されていない。あるいは「Yamaha ZG Controller」のマイクエフェクトの各種設定が調節されていない。**

「Yamaha ZG Controller」のレベルメーター（MIC LEVEL）を見ながら、マイクゲインスイッチで、マイク音声の入力レベルを調節してください。続いて、レベルメーター（OUT LEVEL）を見ながら、マイクレベル（フェーダー）でマイク音声の出力レベルを調節してください。「Yamaha ZG Controller」のマイクエフェクトの設定もご確認ください。

背面の[MIC IN]端子に接続したマイクの音声が入力されない

- **前面の[MIC IN]端子にマイクが接続されている。**

前面の[MIC IN]端子の接続を外してください。両方の[MIC IN]端子に接続した場合は、前面の[MIC IN]端子の接続が優先されます。

- **ファンタム電源がオンになっていない。**

背面の[MIC IN]端子にコンデンサーマイク（XLRプラグ）を接続した場合は、ファンタム[48V]ボタンを長押しして、ファンタム電源をオンにしてください。

USB接続したゲーム機やコンピューターの音声が聞こえない

- **ゲーム機の音声出力先がUSBになっていない。**

ゲーム機の設定を確認し、USB出力するように設定してください。

ボイスチャットの音声が聞こえない

- **ボイスチャットアプリの音声出力先が正しく設定されていない。**

ボイスチャットアプリの設定で、音声出力先として、「Voice (Yamaha ZG02)」を選択してください。

困ったときは > 音声のトラブル

マイク音声がボイスチャットの相手に届かない。

● **ボイスチャットアプリの音声入力先が正しく設定されていない。**

ボイスチャットアプリの設定で、音声入力先として、「Voice (Yamaha ZG02)」を選択してください。

ヘッドホンまたは**スピーカー**から音が出ない

● **モニター音声の出力先（スピーカーまたはヘッドホン）が違っている。**

モニターセレクト[]ボタンを押して、目的の出力先に切り替えてください。

USB接続したコンピューターの**サラウンド音声**が入力されない

● **コンピューターでマルチチャンネル出力するための設定がされていない。**

「コンピューターのサラウンド設定」（23ページ）で、マルチチャンネル出力するように設定してください。

お知らせ

ZG02の製品情報ページも合わせてご覧ください。

<https://www.yamaha.com/2/zg02/>

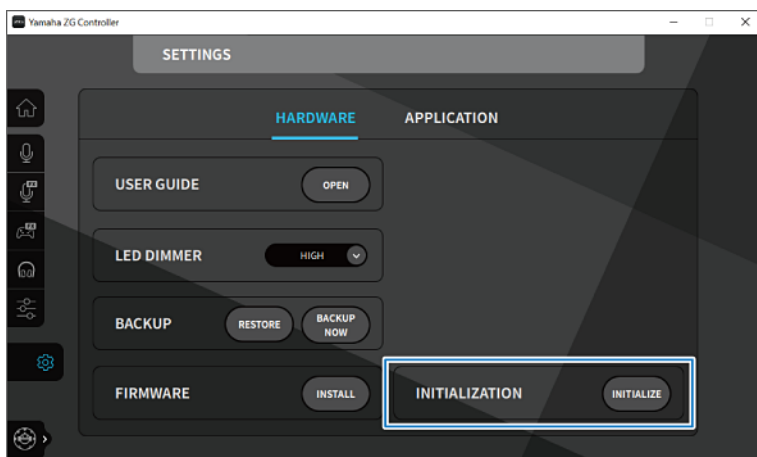
困ったときは>工場出荷時の設定に戻す（ファクトリーリセット）

工場出荷時の設定に戻す（ファクトリーリセット）

ZG02の初期化は、「Yamaha ZG Controller」を使って行います。初期化すると、製品本体の設定がすべて工場出荷時の状態になります。初期化前にソフトウェアの「BACKUP」機能で、設定値をバックアップしておくことをおすすめします。

- 1 「Yamaha ZG Controller」を起動する。
- 2 「SETTINGS (HARDWARE)」画面を開く。
- 3 「INITIALIZE」をクリックする。

クリック後は「Yamaha ZG Controller」の指示に従って操作します。



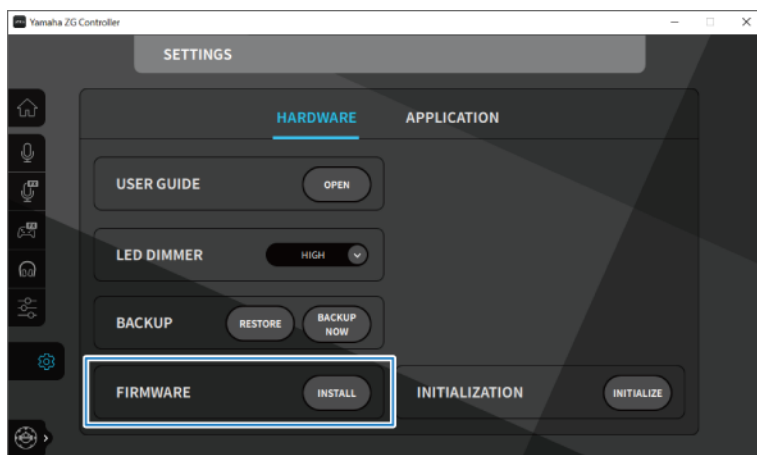
ファームウェアアップデート

ZG02は機能の追加など必要に応じて、ファームウェアをバージョンアップすることがあります。バージョンアップの詳細については、ヤマハのホームページをご覧ください。

バージョンアップするには、「Yamaha ZG Controller」で操作します。

- 1 「Yamaha ZG Controller」を起動する。
- 2 「SETTINGS (HARDWARE)」画面を開く。
- 3 「INSTALL」をクリックする。

クリック後はソフトウェアの指示に従って操作します。



付録

商標

USB Type-C™ および USB-C™ は USB Implementers Forumの商標です。

Windowsは、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における商標または、登録商標です。

Apple、Mac、macOSは、米国およびその他の国々で登録されている Apple Inc.の商標です。

本ガイドに記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

一般仕様

一般仕様

電源	DC 5 V, 900 mA
消費電力	最大4.5 W
寸法 (幅×高さ×奥行き)	162 mm (W) × 61 mm (H) × 113 mm (D)
質量	0.6 kg
同梱品	USB2.0 A to C CABLE (1.5 m) × 1、スタートガイド × 1、セーフティーガイド × 1
動作環境温度	0~+40°C

* 0 dBuは0.775 Vrms、0 dBVは1 Vrms基準となります。

アナログ入力特性

Input Terminals	PAD	GAIN SW	Actual Load Impedance	For Use With Nominal	Input Level	Jack	Balanced / Unbalanced
					Max. before clip		
MIC IN (TRS)	-	+50 dB	1.5 k Ω (TRS)	1.6 k Ω (TRS)	-38 dBu (9.76 mV)	TRS (3.5 mm) Combo *1	Unbalanced (TRS)
MIC IN (COMBO)		+35 dB	3.3 k Ω (COMBO)	50~600 Ω (Combo)	-23 dBu (54.87 mV)		Balanced (Combo)
		+20 dB			-8 dBu (308.50 mV)		

*1 XLR: 1=GND, 2=HOT, 3=COLD, TRS: Tip=HOT, Ring=COLD, Sleeve=GND

* All A/D converters work with 24-bit bit depth and 48-kHz sampling.

* +48 V DC (phantom power) is supplied to MIC INPUT XLR type connector.

アナログ出力特性

Output Terminals	Actual Source Impedance	For Use With Nominal	GAIN SW	Output level	Jack	Balanced / Unbalanced
				Max. Before Clip		
PHONES OUT	88 Ω	40 Ω	-	6 mW	TRS (3.5 mm) *1	Unbalanced
SPEAKER OUT	600 Ω	20 k Ω	-	+8.2 dBu (2 V)	TRS (3.5 mm) *1	Unbalanced

*1 Tip=LEFT, Ring=RIGHT, Sleeve=GND

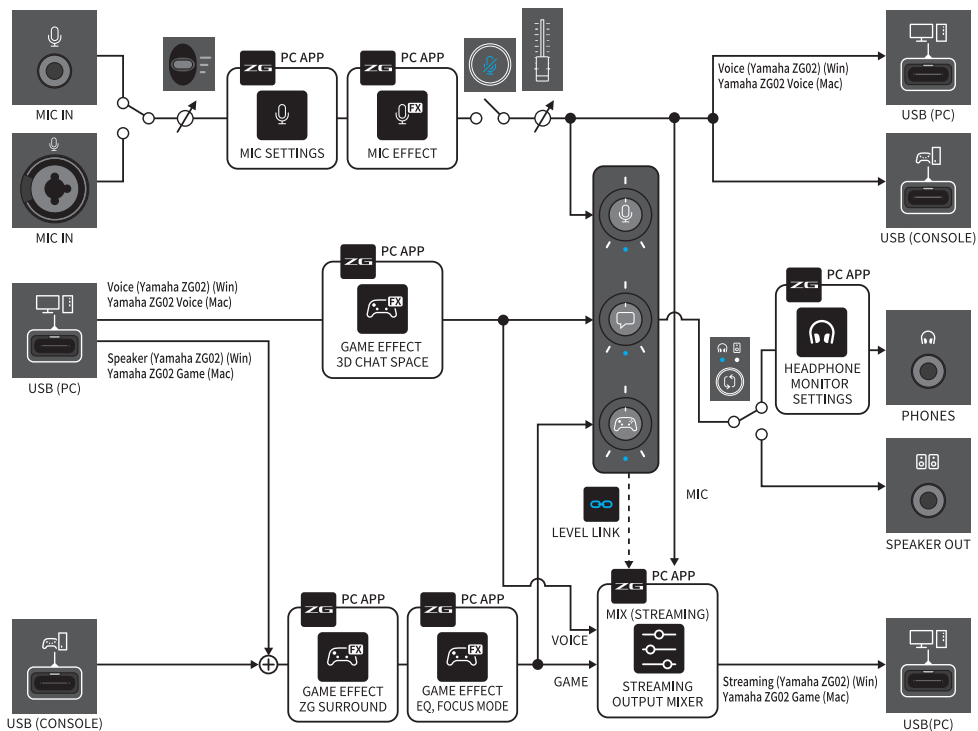
* All D/A converters work with 24-bit bit depth and 48-kHz sampling.

コンピューターインターフェース特性

Terminals	Format	Connector	Audio
USB (PC)	USB2.0 High-Speed	USB type C	PCM 24bit, 48 kHz, 10in 4out
USB (CONSOLE)	USB2.0 Full-Speed	USB type C	PCM 16bit, 48 kHz, 2in 2out

* 本ガイドでは、発行時点の最新仕様で説明しています。

ブロック図



ヤマハプロオーディオウェブサイト
<https://www.yamahaproaudio.com/>

ヤマハダウンロード
<https://download.yamaha.com/>

© 2023 Yamaha Corporation

2023年9月 発行 AM-A0